

大野城まどかぴあ友の会 Presents

# 信友直子 講演会 &

(約40分)

# 映画上映会

(約102分)

令和元年度  
文化庁映画賞  
文化記録映画大賞

文部科学省  
特別選定映画

厚生労働省  
推薦映画

ドキュメンタリー映画

## 「ぼけますから、よろしくお願いします。」

広島県呉市。泣きながら撮った1200日の記録。



信友直子

映画監督・映像作家

介護や家族、  
映画製作の思いや  
映画芸術について語ります



©「ぼけますから、よろしくお願いします。」制作・配給委員会

大切な人のほころび…でも、悲しいばかりじゃない。そこには愛がある。

令和5年 **2月23日(木祝)** 14:00 開演  
13:30 開場

大野城まどかぴあ 大ホール[全席指定]

※大野城市のガイドラインに基づき、座席の前後左右を空けずに販売します。

料金(税込) 一般1,000円(グランド会員500円)

※未就学児の入場はご遠慮ください。※各券当日500円増

※前売で完売した場合、当日券の販売はありません。

※まどかぴあ友の会グランド会員特別料金適用は**4枚まで**。

※車いす席をご利用の方は、数に限りがございますので事前にお問い合わせください。

※シネマランドの施設利用券は、ご利用いただけません。

お客様へのお願いなど最新情報につきましては、まどかぴあホームページをご確認ください。

主催：公益財団法人大野城まどかぴあ

発売日 ※各日10:00~

- グランド会員 令和4年12月 6日(火)
- WEB会員 令和4年12月12日(月)
- 一般 令和4年12月13日(火)

チケット取扱い

- 大野城まどかぴあ総合案内 ※発売初日は電話予約のみ  
発売日専用 TEL 092-591-1111(10時~21時)  
発売日以外 TEL 092-586-4000(9時~21時)
- まどかぴあ WEBサービス ※要会員登録(無料)  
<https://p-ticket.jp/madokapia>
- チケットぴあ(Pコード: 552-572)
- ローソンチケット(Lコード: 82435)

まどかぴあ WEBサービス QR



観客動員 20 万人を超える大ヒット！

## 「ぼけますから、よろしくお願いします。」

(2018 年 / 日本 / 102 分 / 日本語字幕付)

広島県呉市。この街で生まれ育った「私」(監督・信友直子)は、ドキュメンタリー制作に携わるテレビディレクター。18歳で大学進学のために上京して以来、40年近く東京暮らしを続けている。一人っ子の娘が、故郷を離れ結婚もせず好きな仕事に没頭している姿を、両親は文句も言わずに遠くから見守っていた…

45歳の時に「私」は乳がんになり、母は上京して不安な「私」に寄り添って看病してくれた。めそめそしてばかりの娘を、母がユーモアたっぷりの愛情で支える姿は、セルフドキュメンタリー「おっばいと東京タワー～私の乳がん日記」として放送され、大きな反響を呼んだ。その頃から「私」は、故郷の両親との思い出作りのために「家族の記録」を撮り始めたのだが、2013年頃から、撮ったテープの中に少しずつ母のほころびが見え隠れしてきた…

2014年、母はアルツハイマー型認知症の診断を受ける。その時から、90歳を超えた父が80代後半の母の介護をする日々がはじまる。「私」は実家に帰ることも考えるが、父の「(介護は)わしがやる。あんたはあんたの仕事をしなさい」という言葉に、思い留まる。そして「私」は、両親の記録を撮ることが自分の使命だと思い始めた。

病気であることを突きつけられ苦悩する母、95歳ではじめてリンゴの皮をむく父…認知症の患者を抱えた家族の日々を、娘である「私」の視点から丹念に描き、どの家族にも起こりうる普遍的な問題としてとらえたドキュメンタリーは、2016年9月にフジテレビ/関西テレビ「Mr.サンデー」で2週にわたり特集され、大反響を呼んだ。その後、継続取材を行い、2017年10月にBSフジで放送すると、視聴者から再放送希望が殺到。その番組をもとに、映画用に追加取材と再編集を行った完全版である。



のぶとも なおこ

### ● 信友 直子 プロフィール

1961年広島県呉市生まれ。1984年東京大学文学部卒業。

1986年から映像制作に携わり、フジテレビ「NONFIX」や「ザ・ノンフィクション」で数多くのドキュメンタリー番組を手掛ける。「NONFIX 青山世多加」で放送文化基金賞奨励賞、「ザ・ノンフィクション おっばいと東京タワー～私の乳がん日記」でニューヨークフェスティバル銀賞・ギャラクシー賞奨励賞を受賞。他に、北朝鮮拉致問題・ひきこもり・若年認知症・ネットカフェ難民などの社会的なテーマから、アキバ系や草食男子などの生態という現代社会の一面を切り取ってきた。本作が劇場公開映画初監督作品。



© 萩庭佳大



### 交通のご案内

- 西鉄天神大牟田線をご利用の場合  
福岡(天神) 駅から急行約12分、春日原駅下車徒歩約10分
- JR鹿児島本線をご利用の場合  
博多駅から快速約13分、大野城駅下車徒歩約18分  
大野城駅東口から大野城市コミュニティバス「まどか号」が運行
- お車をご利用の場合  
高速九州自動車道 太宰府インターから約1.5km  
福岡都市高速道路 大野城出入口から約2.0km

### お問い合わせ

〒816-0934 福岡県大野城市曙町二丁目3番1号

TEL 092-586-4000 FAX 092-586-4021

<https://www.madokapia.or.jp>

受付時間 / 9:00~21:00

休館日 / 毎月第1・第3水曜日 ※ 祝日の場合は翌平日、年末年始(12/28~1/4)

